

「生命のにぎわい調査団 現地研修会」のご案内
初夏の梅ヶ瀬溪谷で生き物を観察しよう！

梅ヶ瀬溪谷は養老川の支流が大福山の東側の丘陵を浸蝕してできた谷です。深く刻まれた溪谷を歩きながら、淡水魚類や両生・爬虫類等の様々な生き物を観察することができます。優れた自然環境が残されていることから、自然環境保全地域に指定されています。今回の研修では初夏の梅ヶ瀬溪谷で採集等を行いながら生き物を観察します。

日 時： 令和7年5月31日(土)★雨天中止 ※開催日の前日に雨が降った場合も中止
受付 午前9時 00分～9時30分 研修時間 午前 9時30分～午前11時30分(予定)

開催場所： 梅ヶ瀬溪谷(市原市朝生原)

集合場所： 梅ヶ瀬茶屋 駐車場(詳しい交通アクセスは、別紙の地図をご覧ください)

服装 等： 動きやすく濡れても汚れても良い服装(着替え)。長靴(必須)。飲み物。
雨具。タオル(首にまくと熱中症予防になります)。虫よけ。虫刺されの薬。熱中症、日焼け、ヤマビル対策。

観察道具(たも網、観察用のバケツ、ルーペ、双眼鏡、カメラ等)

<注意>

近隣に自動販売機が無いため、飲み物は事前に準備をお願いします。

水辺を歩きヤマビルも多く生息していますので、必ず長靴を着用してください。

研修中、トイレは無く携帯も通じませんので予めご了承ください。

※事前にトイレ休憩等お済ませください。

今回の研修会では川での採集を予定しております。たも網等の採集道具の持参をお願いします。

※生物の持ち帰りはできません。

参加費用： 無料。ただし、野外活動保険料50円が必要です。

駐車場利用は1台につき500円(別途徴収)

参加資格： 生命のにぎわい調査団員、並びにその同伴者(団員が連絡等とれること)。小学生以上(未就学児は参加不可)。

*小学生が参加する場合は、保護者も同伴。

定 員： 30名 (定員を超えた場合は抽選を行い、結果を連絡します。)

申込方法： 令和7年5月21日(水)必着 (下記の方法から選択)

1、必要事項を記入のうえ、下記アドレスまで返信

2、下の参加申込用紙に必要事項を記入のうえ、郵送またはFAX

※申込者には申込後に確認連絡が届きます。5月22日までに連絡がない場合はお問い合わせください。

申 込 先： 千葉県生物多様性センター

「生命(いのち)のにぎわい調査団」TEL. 043-265-3601

〒260-8682 千葉市中央区青葉町955-2 (千葉県立中央博物館内)

E-mail: monitor@bdcchiba.jp

Fax 043-265-3615

そ の 他： 記載された個人情報(傷害保険の加入ならびに今回の研修会の連絡・申請手続きのみに使用します。

雨天等で中止となる場合は、前日の正午をもって決定し、電話連絡します。

参加決定者には、おって詳細をお伝えします。

「生命のにぎわい調査団 現地研修会」参加申込書

2025年 月 日

団員ID	a	団員氏名		性別	(西暦)生年月日 *保険加入のため必要
メールアドレス		@		男・女	年 月 日
当日中止等の場合の 緊急連絡の連絡先 ※同伴者への緊急連絡は 申込団員から連絡願います	自宅電話 携帯電話	住所: 〒 FAX - -		ア ク セ ス 方 法	アクセス方法に丸印 ☐ 自家用車 ☐ 公共交通機関
同伴者氏名		備考 (続柄等)		性別	(西暦)生年月日
住 所 (団員とは異なる場合のみ)	〒 -			(男・女)	年 月 日
同伴者氏名		備考 (続柄等)		性別	(西暦)生年月日
住 所 (団員とは異なる場合のみ)	〒 -			(男・女)	年 月 日

「梅ヶ瀬溪谷」交通案内

■公共交通機関でのアクセス

【電車利用の場合】

(JR線・小湊鉄道)

6:45千葉→7:01五井

7:10五井→8:20養老溪谷

※小湊鉄道はSuica、PASMO等のICカードの利用はできません

五井駅の乗り換え改札機(出場)にタッチしていただくことにより、五井駅までの運賃は精算されます。

(徒歩)

養老溪谷駅から徒歩30分

■自家用車でのアクセス

・圏央道 市原舞鶴ICから約30分

・駐車料金 1台につき500円がかかります。

